

## 国際翻訳家連盟(FIT)第 18 回世界大会報告

2008 年 8 月 4 日-7 日

鳥飼 久美子 鶴田 知佳子

国際翻訳家連盟 (Fédération International des Traducteurs = FIT) は、1953 年にパリで設立された通訳・翻訳者の連合組織で、ユネスコの Category A status を認められている。世界 70 数カ国・地域から 100 あまりの団体が会員として加盟しており、6 万人を超える通訳者・翻訳者が傘下にいる。FIT の下部機関として 14 の専門委員会が設けられており、地域センターが欧州、南米、アジアにおかれている。連盟事務局は現在、カナダのモントリオール市にある。

国際翻訳家連盟世界大会は 3 年に一度開催され、今回の上海市での大会は第 18 回世界大会となる。大会では二つの活動がおこなわれる。

1. 規約に基づく総会である Statutory Congress。会員組織の代表 100 人余りが出席する。規約の改正や連盟の方針、行動計画などの決定、次回大会の開催国・地域の決定、FIT の新理事選出などを行う。
2. Open Congress 公開会議 (4 日間)。すべての参加者に開放。通訳・翻訳者が抱えるさまざまな問題を基調講演、発表およびテーマ別フォーラムの形で議論。

今大会の Statutory Congress での決定事項には次の項目が含まれる。

会長は 2005-2008 年まで、アメリカ翻訳者協会のピーター・カヴァチカ西ミシガン大学ドイツ研究所教授であったが、今回の大会で南アフリカ翻訳協会事務総長のマリオン・ボーアス氏と交代、アイルランド翻訳者協会のミリアム・リー氏と中国外文局副局长・中国翻訳者協会副会長の黄友義氏が副会長に再任された。

第 18 回 FIT 世界大会は世界 70 数カ国・地域の通訳・翻訳者が集まり「翻訳と文化の多様性」(Translation and Cultural Diversity) をテーマに、2008 年 8 月 4 日から 7 日までの 4 日間、上海で行われた。この上海大会はアジアで初めての開催となった。次回大会は 2011 年にアメリカのサンフランシスコで行われる。以下は第 18 回 FIT 世界大会の概要である。

## 報告

## Open Congress

70 数カ国・地域から 1400 名余りが参加 (登録者名簿には 1452 名、うち日本人 30 名) 上海国際コンベンションセンターでの大会では「翻訳と文化」「翻訳と教育」「翻訳と経済」などの議題をめぐり、四つのメインフォーラムと 88 の分科会が開催された。研究発表には

世界各地から 1500 件以上の応募があり、主催者である中国翻訳者協会の依頼を受け、鳥飼玖美子・本学会会長も審査を担当した。

基調講演は 4 名。(8 月 4 日に 2 名、5 日に 2 名)

- 1) 呉建民 元駐仏中国大使「相互理解の基礎は他人を尊重することにある」
- 2) ヨハネス・マンゲシヤ 国連の翻訳—外交活動における人知れぬ助力
- 3) カール・ジョハン・レンロス EU 翻訳の現状
- 4) 顧日国 中国語—悠久の歴史を有する神秘的な多次元の都市

会議最終日は恒例により翻訳賞授賞式が執り行われ、各賞が通訳者、翻訳者 5 名と 2 団体に授与された。FIT 創立者の名前を冠した「フランソワ・カイエ記念賞」は、AIIC 会員のリーゼ・カチンカ氏（オーストリア）が受賞した。

#### 日本通訳学会からの参加

日本人の参加者は 30 名、うちに本通訳学会からの参加者は 18 名。

TAC 代表 3 名が来日して JAIS 理事会を訪問し参加を強く要請したので、理事会として合同パネル発表をすることにした(注 1)。

日本通訳学会の鳥飼玖美子会長の司会による JAIS 理事会パネルと立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科パネルをはじめ、個別発表を含め、会員による発表とテーマは以下の通り。(個別発表については参考までに同じ分科会の他の発表者とテーマも記載。)

#### JAIS 理事会パネル

司会：鳥飼玖美子	Interpreting Studies in Japan: Theory and Practice 日本における通訳研究：理論と実践
鳥飼玖美子会長	Translation and Interpreting in the History of Japan 日本の歴史における通訳と翻訳
近藤正臣前会長	Genesis of Japan Association for Interpretation Studies 日本通訳学会の誕生
船山仲他副会長	Psycholinguistic Analysis of Interpreting 通訳の心理言語学的分析
西村知美	Interpreting Training in Japan: Past and Present 日本の通訳教育—過去と現在—
鶴田知佳子	An Overview of Media Interpreting in Japan 日本における放送通訳
水野真木子	Community Interpreting in Japan

	日本におけるコミュニティ通訳
永田小絵	Issues and Insights in Chinese-Japanese Interpretation 中日翻訳通訳交流の歴史と現在

## 立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科パネル

司会：鳥飼玖美子	The Role of Translators and Interpreters in a Japanese Context 日本における通訳者、翻訳者の役割
長沼美香子	The Role of Translators at Japanese Universities from a Linguistic Perspective 日本の大学における翻訳者の役割：言語学的視点からの提言
吉田理加	The Role of Community Interpreters in Japan: A look through Linguistic Anthropological Lenses 日本におけるコミュニティ通訳者の役割：言語人類学的視点からの一考察
山田優	The Role of Translators in Localization Industries ローカリゼーション産業における翻訳者の役割
斉藤美野	The Role of Literary Translators: A Case of a Translator in Meiji Period Japan 文芸翻訳者の役割:明治期の翻訳者を例に
河原清志	Translators and Interpreters in the Media メディアにおける翻訳者と通訳者

## 通訳研究分科会

司会：Henry Liu	
中村幸子	Impacts of an Interpreter on a Witness Testimony
水野真木子	—A Mock Trial and Pilot Research
浅野輝子	模擬裁判のパイロットリサーチ
吉田理加	
Nelly Bosscha Erdbrink	Legalized Interpreters in the Netherlands
Wang Dongzhi	A Tentative Empirical Study of Ear-Voice Span in Simultaneous Interpreting
瀧本真人	An Interpreter as a Communication Facilitator: A Case Study of Multi-Party Interpreting Situations コミュニケーションの仲介者としての通訳者—複数参加者のある通

	訳場面のケーススタディ
鶴田知佳子 河原清志	The Teaching of Japanese-English Simultaneous Interpreting Based on Linguistic Typology 言語類型論に基づいた日英同時通訳指導
Alcja Pisarska & Deng Chun	Towards Tailor-Made Liaison and Community Interpreter Training Courses in Non-Immigrant Countries; Chinese and Polish Fieldwork

#### 翻訳教育分科会

司会：張美芳

Frans de Laet	Combining Translation and Interpreting Practice in Mock Conferences: The When, Why and How
Zinan Ye	A Metaphor-Awareness Approach to the Teaching of Translation
Hannu Kemppanen & Leena Salmi	Authentic Translation Commissions in Translator Training: The Case of <i>the Guide for Patients</i>
Ari Penttila	Seeking an Optimal System for Certifying Translators: Finnish Experiences over the Past 40 Years
田辺希久子	Reversal or Sequential —Japanese School Translation and Language Learning 順送りか逆送りか？—日本の大学における翻訳と言語教育
Kevin Lin & Zou Deyan	CAP—Cracking the Black Box in the Teaching of Translation
Anam Sutopo	Increasing the Quality of Teaching Translation and Students' Ability in Translating Text from English into Indonesian by Applying Interactive Learning Strategy: A Classroom Action Research
Ke Ping	The Development of MS Word's Default Global Template and its Use in the Teaching and Research of Language and Translation

#### 翻訳と文化

司会：Abudullah Hassan

Andrejs Veisbergs	The Lost Dichotomy: When “Translation Language” Becomes the “Real” One
Olga Egorova	From Conflicts to Integration: the Problems, Peculiarities, Trends of Language Functioning and Ways of Developing the Position and Role of Translator in Multinational, Multilingual, Multicultural and Multiconfessional Regions of Eastern Europe and Asia in Their Interaction

	and Interdependence During 21 <sup>st</sup> Century
Tereza Matic Ivusic	Bilingualism and Bi-culturalism – Two Equally Important Requirements a Translator Should Meet
Sadanand Shahi	Translation and Literature: A Meeting Ground for Culture
中村優子	Are Japanese Manga Fun or Difficult? Features and Problems of Manga Translation 日本のマンガは面白い？それとも難しい？マンガ翻訳における特徴と問題
松岡里枝子	Difficulties in Differences in Cultures: RAKUGO Translation 落語翻訳における言語相対性の検討

### 所感

今年オリンピックの年であることから、3年前に予定されていた会場を北京から上海へ変更し、北京オリンピック開催直前までの期間を選んでの開催であった。TAC（中国翻訳者協会）の並々ならぬ意欲がこの「翻訳オリンピック」に注がれていた。規模も前回のタンペレ大会での出席者が300名程度であったことを考えると中国人が多かったとはいえ、飛躍的に増大した。日本からの参加者についても、タンペレでは4名に過ぎなかったが、今大会では大幅に存在感を高めた。

思いがけなかった展開は、立教大学パネルを聞きにきた中国人参加者が日本語での発表を望んだことである。すべて英語での発表として準備されていたため、急遽その場にあわせた日本通訳学会会員がボランティアで英語から日本語へのウイスパリング通訳を行った。また JAIS パネル最後の永田理事の発表は中国語でおこなわれたが、これについても日本通訳学会会員がボランティアで中国語から日本語へのウイスパリング通訳を行った。英語から日本語は鶴田知佳子（東京外大）学会理事が担当、中国語から日本語は平塚ゆかり（立教大学院生）会員及び陳蘇黔会員が担当した。はからずも、通訳・翻訳についての研究発表の場が現役通訳者による通訳業務提供の場となったことは感慨深い。

大会の様子は次のウェブサイトに掲載されている。

[www.fit2008.org](http://www.fit2008.org)

### [注 1]

JAIS を訪問した TAC 代表は以下のとおり。

Ms. Jiang Jialin, Executive Council Member of TAC, Member of the Organizing Committee of the XVIII FIT World Congress

Mr. Wang Zhongyi, Council member of TAC, member of the Academic Committee of the XVIII FIT World Congress, Editor-in-chief of 《人民中国》(People's China) (in Japanese, monthly)

Ms. Liu Yonghua, Deputy Director, Secretariat of the Organizing Committee of the XVIII FIT World Congress (serve as the Interpreter)

---

報告者紹介：

鳥飼玖美子 (TORIKAI Kumiko, Ph.D.) 立教大学教授 (大学院異文化コミュニケーション研究科委員長)。東京大学客員教授。日本通訳翻訳学会会長。

鶴田知佳子 (TSURUTA Chikako) 東京外国語大学教授。日本通訳学会理事。会議通訳者、放送通訳者。AIIC(国際会議通訳者協会)会員。

---